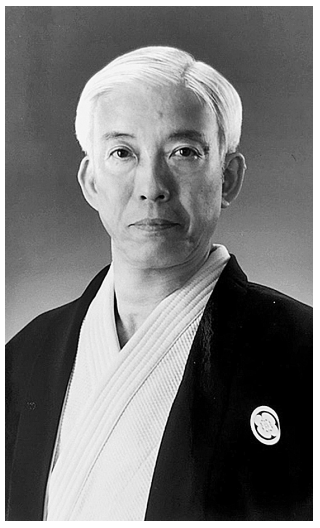
道主に旭日小綬章


植芝守央道主

春の叙勲の受章者が４月29日に発表され、植芝守央道主は旭日小綬章を受章することになりました。

◇

このたびの叙勲は道主が長年にわたり務めてきた合気道の普及・振興が評価されたものである。国内においては都道府県の連盟設置、地域指導者育成の講習会、学校授業に対応するための研修事業などを通じての地域と学校教育への貢献。そして海外普及を通じての我が国と諸外国との友好親善への寄与によるものである。

開祖、吉祥丸二代道主に続き、三代にわたっての褒章と勲章の受章は、武道界では類例がなく、合気道を修業する私たちにとっても大変に名誉なことである。

道主はこのたびの叙勲にあたり「今回の叙勲は合気道の国内外での社会貢献が高く評価されたものであり、合気道に関わる皆様を代表して私がいただいたものだと考えています。この喜びを皆様と分かち合いたいと思います」と述べられた。

合気神社大祭、慰霊祭

盛大に１２００名が参集

「合気神社大祭」と「開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭」は、４月29日午前11時より、茨城県笠間市（旧岩間町）の合気神社で執り行われた。当日は１２００名の参拝者が参集した。

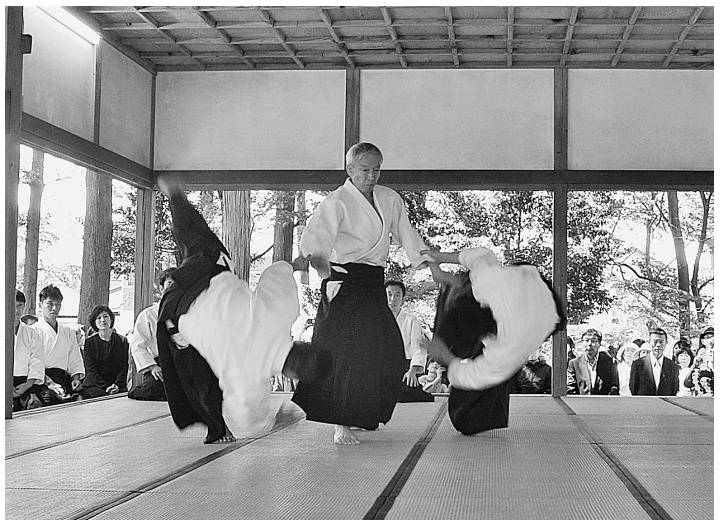
合気神社大祭は、修祓に始まり、大祭祝詞、植芝家をはじめ各界の玉串奉奠が行われ、参拝者全員で神言を奏上した。

開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭は、祖霊、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭祝詞のあと、植芝家、開祖・吉祥丸道主ゆかりの参拝者、参拝者代表による玉串捧呈が行われた後、天津祝詞が奏上された。

主催者挨拶として、植芝守央道主より『本日はご多用の中、このように大勢の皆様に合気神社大祭、合気道開祖植芝盛平翁・吉祥丸二代道主慰霊祭に参拝を賜りまして本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。開祖が亡くなられて56年吉祥丸二代道主が亡くなられて26年の歳月が経ちました。その間合気道は多くの輪ができ現在１４０の国と地域に、国内はおよそ２４００の道場が合気会に所属をされております。当初海外は欧米が中心でありましたが、近年は日本でも馴染みの薄い国々、中東、中南米、アフリカなど深く合気道が理解され、普及しております。このような多くの流れができましたのは、もちろん、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の素晴らしさゆえですが、その素晴らしい合気道を吉祥丸二代道主をはじめとする先達の皆様が、普及をしっかりとしてくださったこと、現在、稽古されていらっしゃる皆様方のお力がこの大きな輪を作り上げたものと確信しております。これから我々はこの素晴らしい合気道を正しく次の世代に繋げていくことが責務だと思っております。開祖の作られた合気道の技法と精神、理念をしっかりと日々稽古をしながら自分自身を鍛えていくことだと思っております。そのためには皆様、しっかりと稽古をしてまいりましょう』と挨拶。




挨拶する植芝道主


道主の奉納演武

この後、植芝充央本部道場長による奉納演武、植芝道主による奉納演武が行われ、午後12時半祭典を終了した。

その後、場所を茨城支部道場内に移して直会が行われ、植芝充央本部道場長、山口伸樹笠間市長、田所嘉徳衆議院議員、上月参議院議員より挨拶、林典夫（公財）合気会常務理事の発声で乾杯がなされ、和やかに進められた。

◆

大祭玉串奉奠者（敬称略）

▽斎主＝澤田哲美▽植芝家＝植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会常務理事＝林典夫▽衆議院議員＝田所嘉徳、福島伸亨▽参議院議員＝上月良祐▽笠間市長＝山口伸樹▽笠間市副市長＝近藤慶一▽笠間市議会議長＝畑岡洋二▽笠間市教育委員会教育長＝小沼公道▽田辺市副市長＝木村晃和▽田辺市教育委員会教育長＝野田泰輔▽茨城県議会議員、茨城県合気道連盟会長＝常井洋治▽本部道場指導部代表＝入江嘉信▽茨城支部道場指導部代表＝稲垣繁實▽全日本合気道連盟理事長＝尾﨑晌▽参拝者代表＝山本高英（公財）合気会監事

◆

開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭玉串奉奠者（敬称略）

▽斎主＝澤田哲美▽植芝家＝植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会理事＝赤沼二已男、可児晋、佐藤健▽開祖・吉祥丸道主ゆかりの参拝者＝小林保雄小林道場総師範、五味田聖二植芝盛平翁顕彰会理事長、遠藤征四郎本部道場指導部師範、▽（公財）合気会評議員＝村井謙介、徳永昌子、田辺暢、木寅雅之▽参拝者代表＝佐藤勝彦（公財）合気会評議員


植芝本部道場長の演武




暖かい天候の中、大勢が参集した

第62回全日本合気道演武大会

第62回全日本合気道演武大会は、５月24日（土）、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、正午開会、午後５時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。

〔個人演武〕植芝守央道主、本部道場師範、地域道場師範らが出場。

〔団体演武〕本部道場、地域道場、社会人団体、学生連盟など約７千５百名が出場。

主催＝（公財）合気会

協力＝全日本合気道連盟、全国学生合気道連盟

後援＝スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、ＮＨＫ、日刊スポーツホールディングス

入身転換

合気神社大祭が例年通り開催された。茨城支部道場の庭では紅いツツジの花が新緑に映えていた。風は強かったが晴天に恵まれ絶好の大祭日和りとなった。

奉納演武のあと、春の叙勲で道主が旭日小綬章を受章されたとのアナウンスがあった。万雷の拍手で大祭が一層盛り上がった感がした。十一月に祝賀会が行われるようで道友と共に盛大にお祝いしたい。

直会でお祝いの赤飯を美味しく頂き幸せを感じた。

一方で、日本の米は大丈夫かと心配になった。米の価格が相変わらず値上がりしている。

そもそも昨年初秋からスーパーの店頭価格がジワジワと上がりだしていた。

この時点で、備蓄米の放出が出来ていれば価格が２倍以上に高騰することは無かったかと思う。５キロ当たりの小売価格が４０００円前後になってやっと今年二月に備蓄米の放出が発表された。実際に三月中旬から始まったが、今のところ価格高騰が続いている。

一般的に商品の価格は需要と供給のバランスで決定されるのが普通であり、需要に対して供給が少なければ当然価格は上昇する。逆に供給が多くなれば価格は低下する。

従って、現状は供給量が大幅に不足していると言って良いのでは無かろうか。

既に、外国産の米輸入の動きが顕著になっている。１キロ３４１円の関税を払っても安いようだ。日米の関税交渉は未だに決着を見ていないが、米輸入も議題にあがっているようだ。

食料安全保障の観点から見ても今回の異常な米価格上昇は誠に遺憾な事だ。国民の米離れを起こしかねない事態である。政府や農協には米農家の将来を見据えた適切な対応が切に望まれる。

（可児　晋）

合気道新聞
毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
ＦＡＸ03（3204）8145
購　読　料
１ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

前後とは
穂先いしづき
敵ぞかし
槍を小楯に
斬り込み勝つべし

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」は4月26日午後7時から本部道場3階にて約80名が参集して行われた。

映写会に先立ち、植芝守央道主が「開祖が亡くなられて56年、吉祥丸二代道主が亡くなられて26年の歳月が経ちました。合気道が広く国内外に広く普及される今日に至るまでに大きな流れがあります。お二人の面影を偲び、功績を讃え、日々の稽古をしっかり積み重ねていただきたいと思います」と挨拶された。


挨拶する道主


偲ぶ会映写会が行われた

また映写会の後に「本日の映像から合気道で世界を和合の精神で結ぶという開祖のお気持ち、稽古で培ったものを社会生活に生かして欲しいという吉祥丸二代道主のお気持ちを感じ取っていただきたいと思います」と挨拶があった。

その後、参加者からの開祖・二代道主に関する質問に道主が答えられた。

続いて直会に先立ち、植芝充央本部道場長が、「開祖・吉祥丸二代道主を歴史の1ページにするのではなく、お二人の在りし日のお姿をしっかりと見て、そのお気持ちを感じ取り、私たちの心に遺し、日々の稽古に取り組んでいくことが大切です。これからも道主の元、しっかりと稽古していきましょう」と挨拶された。

尾﨑晌全日本合気道連盟理事長の発声により献杯が行われ、直会では参加者は和やかな雰囲気の中、開祖と二代道主に思いを馳せながら歓談した。

里見八顕会 40周年

合気道里見八顕会の40周年記念演武大会が3月29日、市川市スポーツセンターにて開催された。

参加者は里見八顕会グループ12道場、イタリア、サンマリノ、マルタ、キューバの18名の海外会員を含む130名が出場した。

第一部は少年演武から始まり、都近郊道場。第二部は九州ブロック、海外道場演武。結びは野本純師範の総合演武で大会は締めくくられた。

その後植芝守央道主、多田宏名誉師範、藤城清次郎都連理事長、髙橋嗣慶千葉県連会長ご臨席の元、市川グランドホテルにて北は北海道から南は九州まで35団体、180名の記念祝賀会が盛大に開催された。

主賓の植芝道主は「野本師範は、早大卒業後イタリアにて5年修行し、帰国して里見八顕会を設立、40周年を迎えました。これは師範の情熱と会員たちの協力がまとまった結果だと思います。本日はこのように海外からの会員も多く見えます。これは師範が国内外に貢献をされている証です。この合気道の大きな輪をますます広げてください」と祝辞を述べられました。

多田師範は「野本君とは1970年からの長い付き合いになります。イタリアでも合気道に熱心な人は専門の仕事でも大いに活躍している。昔の日本人が大切にしていた宇宙と人間が一体であること、見えない世界を勉強して合気道を通じてみな仲良く世界の平和と発展に尽くすようにしてください。多いに期待しています」と述べられました。


植芝道主を中心に

野本師範は「本日この空間において、大学合気道界に送り出し、ますます成長した数々の青年たちの姿と、多くの海外の道友たちを見て、会の目標である「青少年育成」「海外道場交流」が達成されていると感じ、感慨深いものがあります。これも皆さまのお支えによるものと心より感謝いたします」と述べた。

最後は天草八顕会の音頭による牛深ハイヤ節を、海外会員たちを中心に楽しく踊り、大盛況で祝宴が締めくくられた。（八顕会事務局　石塚恵子）

神奈川県連講習会

神奈川県合気道連盟第12回講習会は、3月8日、神奈川県立武道館にて開催した。

新型コロナ対策で2020年より3年間講習会を開催出来ず、その後県立武道館の改修が始まったことで、2023年、2024年は別会場での実施であったため、神奈川県立武道館での講習会は実に6年ぶりのこととなった。今回は藤巻宏本部道場指導部師範をお招きして講習会の御指導をお願いし、45団体から約170名の参加があった。

開会式にて今崎正敏連盟理事長、武田義信連盟名誉会長からの挨拶の後、藤巻師範による講習となった。

講習においては、藤巻師範から参加者の状況に合わせ、この級までの方はこの形で、黒帯はこの形も、というように丁寧な御指導を頂き、多くの参加者からも改めて多くの点など気づくことが出来たとの感想が寄せられた。また藤巻師範は道場内を広く回られて精力的に御指導頂き、大変有意義な講習会とすることが出来た。

閉会式にて松田良昭連盟会長からの挨拶の後、会場を近くのソシア21に移して懇親会が行われ、藤巻師範を囲みつつ参加者同士が道場の枠を超えて親睦を深めることが出来、盛会のうちに終了した。（神奈川県合気道連盟事務局長　山本洋）

綾瀬で錬成講習会

令和6年度合気道錬成講習会が3月20日、東京都・綾瀬の東京武道館にて行われた。

この講習会は初段以上を対象として、合気道の技術及び指導者としての資質向上を目的としている。

開会式では藤城清次郎東京都合気道連盟理事長より「本講習会で学んだことを今後の稽古に活かして下さい」と挨拶があった。

講習会は午前・午後の2部制、定員40名。

午前の部（10時00分から11時45分）は櫻井寛幸本部道場指導部師範が講師を務め、「基本技における体捌きの確認」をテーマとして講習が行われ、櫻井師範は体捌きによる身体の入替や開閉を意識するようにと説明された。

午後の部（13時15分から15時00分）は難波弘之本部道場指導部師範が講師を務め、「転換の体捌きから基本・応用技への展開」をテーマに講習が行われた。

閉講式では難波師範より講評が行われ、本講習会は閉幕した。（本部道場指導部指導員　野中力樹）

前清掃に198名

合気神社例大祭前の清掃奉仕作業が4月13日午前9時から行われ、茨城県合気道連盟傘下の16団体と茨城支部道場の会員、本部道場幹事、茨城支部道場指導部、本部道場指導部から計198名が参加した。

木田塾道場50周年講習会

合気道木田塾道場（道場長・滝本清三）は、植芝充央本部道場長をお迎えし、2月9日、50周年記念講習会を開催しました。

記念講習会に先立ち8日に、熱田神宮の正式参拝が行われました。正式参拝後熱田神宮宮司　千秋季頼宮司に表敬訪問致しました。

翌9日に愛知県津島市錬成館において講習会が行われました。

開会式では、主催者として道場長の滝本清三が、50年の節目に植芝本部道場長をお迎えして講習会を開催できたことへの感謝の意を表す挨拶を行い、続いて植芝本部道場長より滝本道場長へ、合気道の普及活動に尽力した50年への祝辞が述べられました。

講習会前日までは寒波の影響で降雪がありましたが、当日は一転快晴となり、記念講習会を祝うかのような天候でした。講習会には、愛知県下だけでなく、岐阜、三重、静岡、奈良、大阪、台湾から200名を超す道友が参加し、約2時間稽古が行われました。

植芝充央合気道本部道場長は、「合気道の基本を改めて見直すための場として、稽古していきましょう」と述べられ、合気道の技は転換、入り身、転身、呼吸法によって成り立っている事を強調し、正面打ち、横面打ち、片手取り、両手取り、肩取り、諸手取り、後ろ両手取り、座技、半身半立ちの基本技を指導されました。

参加者は、記念講習会を通じ親睦を深めるとともに基本技の大切さを知り、笑顔で帰路につきました。（木田塾道場　山下零司）


植芝本部道場長の入身投げ

大阪府連が指導者講習会

第3回大阪府合気道連盟指導者講習会は3月30日、植芝充央本部道場長をお招きし大阪府豊中市にある合気道豊中正泉寺道場にて行われた。

今講習会は、大阪府連として次世代の若手指導者の育成を目的とし行われた講習会で、講習会には府連加盟団体から13団体、また京都、兵庫からの参加もあり計80名が稽古に参加した。

講習会に先立ち、行われた開会式では植芝道場長、嶋本勝行合気道豊中正泉寺道場長が挨拶をされた。

13時より始まった講習会は、2時間を超える講習会となったが、参加者は最後まで集中を切らすことなく稽古に励んだ。

植芝道場長は、合気道の基本の体捌きを基に、技の中で体捌きが活かされていることを強調し、さらに初心者に教える際の注意点なども踏まえて指導された。


植芝本部道場長による指導

植芝道場長は「新しい方に指導されるときは、ご自身が初心者だったころを思い出し丁寧に稽古を行ってください」と述べられた。

閉会式では、木村二郎大阪府合気道連盟理事長より、植芝道場長へ感謝の言葉が述べられ、参加者の拍手に包まれながら、講習会は成功裏に幕を閉じた。

広島県連春季講習会

令和6年度広島県合気道連盟春季特別講習会を3月8日・9日の2日間、金澤威本部道場指導部師範をお招きし、広島県立総合体育館武道場（広島県中区）にて開催しました。

参加団体は県内26団体、県外2団体、4大学の計32団体。2日間で延べ188名が集い稽古に励みました。

2日間を通して、単独動作、体捌き、逆半身片手取りや正面打、横面打などご指導いただきました。

自分の身体をまとめる、半身では腹・腰を意識し使う軸作りが大切である、色々な人と組み自身の感覚を磨き、相手の状態に応じて稽古できるよう研究を続けることは、実生活でも活きるということを学びました。基本的な動作が大切であり、腰の働き、半身の構えなど日々の稽古で精度を高めて行きたいと思います。

金澤威師範、2日間にわたり、ご指導いただきありがとうございました。（広島県合気道連盟評議員　椎木紀行）

第37回多田宏師範特別講習会

『第37回多田宏師範特別講習会』を下記の通り開催します。奮ってご参加下さい。

記

日　　時：令和7年6月8日(日)
　　午後2時～5時
　　(13時45分より準備運動を行います)
会　　場：本部道場　三階道場
会　　費：3,000円
稽古内容：「気の流れの稽古と気の練磨」について
持 ち 物：有段者証、木刀、杖をお持ちの方はご持参下さい。
申込方法：当会受付にて所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、会費を添えてお申込み下さい。
締　　切：6月3日（火）まで

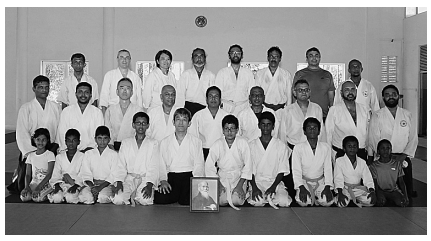
公益財団法人　合気会

アジア巡回指導　スリランカ

参加者25名

私（森）は3月20日から3月25日までスリランカを訪問し、スリランカ合気道連盟のセミナーを指導した。スリランカは4度目の訪問。

講習会はコロンボ市内のコロンボ柔道センターにて行われた。21、22日の2日間で2時間の稽古が4回実施された。


森師範を中心に

参加者は25名。指導者がスリランカ合気道連盟の出身である縁で、ドバイ合気会からも4名の参加があった。

前回のセミナーは令和2年2月、新型コロナパンデミックの直前であった。それから5年が過ぎ、再びセミナーを開催することができた。この5年間は様々な苦難があった。

パンデミックによる混乱は勿論のこと、スリランカではそれによる経済危機があり、国家財政が破綻した。

政治危機が起こり、反政府デモにより政権交代が起こった。

こうした困難を乗り越えたスリランカの合気道の新たな一歩を祝福したい。

（本部道場指導部師範　森智洋）

スペイン

私（栗林）は3月13日から18日まで、スペインの明修館道場（代表・ミッシェル・フェイレーン師範）主催講習会のため昨年に引き続き、スペインのバルセロナを訪問した。

講習会を前に、14日午後にはバルセロナの歴史地区を見学させて頂けた。

講習会は14日夜からバルセロナ郊外の学校の体育館を使用して始まり、16日まで合計4回の稽古には会場の人数制限を超えてしまう140名が参加した。

バルセロナはじめスペイン各地からの参加者は勿論だが、ミッシェル師範のお人柄もあり、オランダ、ベルギー、ノルウェー、ハンガリー、ポーランド、イタリア、スイス、フランス、ポルトガル、更にはアメリカ、カナダ、チリを含め、22カ国からの参加者があり、合気道を通じた国際交流をした。

ミッシェル師範の合気道に対する真摯な向き合い方がお弟子さん方にもしっかり浸透していて、とても気持ちよく講習を行うことができた。（本部道場指導部師範　栗林孝典）


栗林師範の指導

ドイツ

私（森）は3月8、9日に、ドイツ・ブランデンブルク州のベステンゼーで合気道セミナーを指導した。

セミナーの主催者はDynamic Aikido Nocquet（D.A.N.）。本部道場最初の外国人の内弟子であったアンドレ・ノケ氏の創始した団体です。私はD.A.N.のセミナーは6回目である。

今回はD.A.N.の支部の一つのダーメラント合気道の創立10周年を記念してのイベント。ドイツ国内は勿論、イギリス、フランス、オランダ、ベルギー、チェコから約50名が集まった。

会場はランドコスト体育館、ベルリンの南東部でベルリンから車で40分ほどの場所。ダーメラント合気道の人たちは普段は10名程度で稽古をしているのだが、10周年に集まった多くの参加者と共にセミナーを楽しんだ。（本部道場指導部師範　森智洋）

イギリス

私（伊藤）は、4月9日から15日まで、英国合同合気会評議会の招へいで、ウェールズのカーディフ市にて講習会指導を行った。

評議会は英国の5公認団体からなる傘組織である。経由地のアムステルダムで一泊し、10日の朝カーディフに到着した。カーディフはウェールズの首府で、石炭輸出で栄えた町である。

講習は、評議会加盟団体から数名が指導に当たり、私は土日で1時間半のクラスを4回担当した。参加者は英国各地の加盟団体から121人が参加した。

英国は合気道の歴史が古く、故・千葉、金塚両師範が土台を築かれた。現在の指導者は、お二人の薫陶を受けて育った方々がほとんどで、真摯に合気道に取り組んでおられる。また、このような合同講習会の試みは、団体間の相互理解と友好の為に大変に良い機会であると感じた。

ウェールズには600を超える古城があり、今回その一つを散策する機会があり、また博物館も訪れ、同地の歴史と文化を感じる旅ともなった。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

アメリカ

私（日野）は4月2日から7日まで行われた聖武館道場桜セミナーの為、ワシントンD.C.に渡米した。

3日は聖武館道場の通常稽古で1時間半の稽古を行い、約50名が参加。

4日から6日までAikido School of Ueshiba（ASU）の五月女貢師範と1時間から2時間の稽古を合計7回行い、アメリカ各州とメキシコ、フランスより約70名が参加した。

基本の体捌きを中心に、受身を含めてしっかりと身体を使いきれているかを確認しながら稽古を進めた。

5日には稽古後に、五月女師範の88歳祝賀演武会があり、ASUから代表者10名が演武を披露した。また演武会後には誕生パーティーが行われた。

五月女師範の米寿を祝うとともに、更なる結束力の向上を誓い合う様子には目頭を熱くするものを感じた。

私もその一助ができれば良いなと思い、桜の溢れるワシントンD・Cを後にした。（本部道場指導部師範　日野皓正）

植芝盛平翁顕彰事業

「合気道国際奉納演武」

令和7年度植芝盛平翁顕彰事業「合気道国際奉納演武」および特別講習会が4月19日に植芝充央本部道場長を招いて、和歌山県田辺市で行われた。本事業は、2008年に行われた「第10回国際合気道大会」を継承する事業として、開祖の偉業とその功績を永く後世に伝承すると共に、国内外に発信することを目的に行われた事業である。

熊野本宮大社旧社地「大斎原」にて、県内外並びにスイス、フランス、カザフスタン、チリ、アメリカ、スペイン、ロシアから30団体、約130名の参加があった。

植芝道場長による特別講習会では、合気道の基本の体捌きである、入身、転身、転換、呼吸法が技の中で活かされていることを強調し、基本技を中心に指導を行なった。快晴に恵まれた一方、気温は30度近くまで上昇し、参加者は強い日差しの中、熱中症に留意しながら汗を流して稽古に励んだ。


植芝本部道場長による指導

講習後、正式参拝が執り行われ、植芝道場長はじめ、木村晃和田辺市副市長、五味田聖二植芝盛平翁顕彰会理事長、冷水照夫和歌山県合気道連盟理事長、上村和康大阪武育会理事長が玉串奉奠を行った。

続く演武会では、大斎原の清らかな地にて各団体が演武を奉納。締めくくりとして、植芝道場長による奉納演武が行われ、成功裏に奉納演武会を終えた。

講習会終了後、場所を「みどりや旅館」に移し、懇親会が行われた。懇親会には木村晃和・田辺市副市長、野田泰輔・田辺市教育委員会教育長、九鬼家隆・植芝盛平翁顕彰会副会長、五味田聖二・植芝盛平翁顕彰会理事長ら約60名が参加され、和やかな雰囲気のなか閉会となった。

ニュージーランド

私（桂田）は、第55回合気道・神流館（代表・高瀬信夫師範）インターナショナル合宿の指導のため、2月26日から3月3日まで、ニュージーランド・オークランドを訪問した。

高瀬師範をはじめ、イリーナ・ウィリアムソン師範、クリス・セト・ペイン師範、私が講習を担当した。

2月27日は神流館にて2時間、私が担当し、28日は、高瀬師範、私が1時間ずつ担当した。

3月1、2の両日と場所をアボンデール大学に移し、前述の4人の師範が担当し、ニュージーランドをはじめ、オーストラリア、ニューカレドニア、日本からも100名ほどが参加した。2日、講習の間に演武会も開催され、松居眞司駐オークランド日本国総領事も来賓された。


桂田師範の指導

1日の夜にはパーティが開催され、高瀬師範の八段の昇段のお祝いで、高瀬師範へのニュージーランドの合気道普及の感謝がたくさんの人より述べられた。

夏の終わりという非常に過ごしやすい季節のなか、ニュージーランドの飾らない人柄の方たちと触れ合い、帰国した。補足であるがいくつかすごく美味しいビールがあった。（本部道場指導部師範　桂田英路）

ルーマニア

私（伊藤）は、3月20日から25日まで、ルーマニア合気道合気会財団の招へいで、クルジュナポカ市にて講習会指導を行った。

クルジュは首都ブカレストから約500キロ、トルコ、イスタンブールの北西1000キロに位置し、ドラキュラで有名なトランシルバニア地方の中心都市である。財団代表のドリン氏は、故・藤田昌武師範の薫陶を受けて指導を始め、不動産事業やレストランを国内外で経営する実業家でもある。財団本部は氏所有の5階建てビル内にあり、一階が日本食レストラン、地下に本講習も行われた、250畳ほどの専門道場がある。


伊藤師範の指導

週末に2時間の講習を4回行い、ルーマニア各地、ブルガリア、北マケドニア、オランダ、フランス等から200名以上の参加者が汗を流した。

旧市街の教会建築物、地下100メートルを超える大空間に観覧車まである岩塩坑跡、豊かな食文化など、ルーマニアの魅力を満喫した旅ともなった。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

「維持会員」へのおさそい

日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。

公益財団法人合気会は、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって体育の発展に寄与することを目的とし、公益事業を行っています。

これからも、その目的を達成するための合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会　定款」にもとづく「維持会員」へのお誘いを致しております。

つきましては賛同頂き、ご後援、ご援助を賜ることができましたら幸甚でございます。なにとぞご高配のほどお願い申し上げます。

記

1、会員種別

（1）賛助会員　この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として
年額1口2万円　1口以上を納める個人および法人又は団体

（2）特別会員　この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として
年額1口10万円　1口以上を納める個人および法人又は団体

2、維持会員の特典

（1）合気会で主催する演武大会等の行事にご招待を申し上げます。

（2）合気会で発行する合気道新聞、合気道探求などの出版物を贈呈いたします。

お申し込みは（公財）合気会事務局まで

各道場の昇段者

令和７年３月15日
～４月14日（公財）
合気会登録

【四段】

◆祥平塾＝角元博志、上野博久、森山大輔、鋤﨑陽一、濱地克、茂島信一、日髙美紀子◆多摩川合気道会＝中村芳雄◆諏訪道場＝山口淳史◆合気道奥州道場＝伊勢仁英◆合気道桶川愛氣会＝榎本明宏◆合心館谷本会＝長多健祐◆三河合気道研究会＝浅井俊光◆山形新庄道場＝柴田雅浩◆小林道場＝藤原登紀生◆合気道千葉千種道場＝斉藤将◆合気道神戸＝平尾重雄、岩佐幹夫◆大手前学院＝井端智子◆鈴木道場＝佐久間雄一郎◆合気道六合館与野道場＝瀧澤恭男◆合氣道松心館＝川音雄基◆山口合気会防府すなお道場＝占部哲◆紀之国道場＝堀部右文◆山口合気会山陽小野田道場＝浅田文子◆合気道仁昌会＝川口剛雄◆A&P合氣道田口道場＝岡田健一◆かながわ合気道会＝豊島広人◆東京大学＝渡部善全◆PHILIPPINES＝M.Gancio◆GERMANY＝R.Regel◆AUSTRALIA＝T.Cuming、P.Osborne、A.Leong、G.Giannis◆SPAIN＝J.Salas◆IRELAND＝A. Brannick ◆ RUSSIA ＝ Y. Mishina 、 A. Ognev、A.Loshkarev、F.Terehov、V.Eliseev、V.Baraleychuk◆U.S.A. ＝W.AhrensJr. 、R. Lichtman、J.Richardson、A.Lesniewicz、N. Mishler、D.Speer◆SWEDEN＝R.Bekarevich ◆ POLAND ＝ I. Jurczak ◆ U. A. E . ＝ S. Khadim、S.Maftoul、K.Ali◆MOROCCO＝S.Laabi、西山陽子、M.Essadiq◆TURKEY＝F. Aydogan ◆ ARGENTINA ＝ A. Martorell ◆SERBIA＝R.Zdrnja◆THAILAND＝T.Tiwasirikul、S.Pathomwichaiwat、T.Srisethi、S.Chaiyachatdumrongkul、T.Boonyakiat、W. Samanyaphorn 、 W. Chaiyawan 、 P. Chunnananda、 A.Kushnarev◆GREECE＝D.Zakilas、I.Marakis◆FINLAND＝K.Salokannel◆MEXICO ＝ F. Hernandez 、 D. Tshibamba ◆ DENMARK＝S.Steinmetz

【参段】

◆萬葉塾＝米川奈緒◆多摩川合気道会＝栗畑智則◆山口合気会山口道場＝水島丈雄、近藤加代子、西村宏之◆合気道凱風館＝東條隆◆春風会＝武田壮平◆Ｊ１合気会＝一戸竜司◆愛媛合気道塾＝寺川佳代子、田中彰俊◆沖縄合気会＝J.Millen◆月窓寺道場＝澤村実◆合気道三浦＝小西潮、熊坂栄、長谷川幸子◆三河合気道研究会＝柴田美子◆山形寒河江道場＝井上毅◆秋田武産塾合気道修練道場＝河田泰、佐々木由美◆祥平塾＝森優子、福澤憲昭、西隆行、大塚愛美◆加古川合気会＝森本義明◆杉並合気会＝C.Momtaz◆大阪合氣塾＝辻野雅夫、御手洗純◆中野区合気道会＝浅山匡◆鈴木道場＝栗林恒郎◆合気道六合館与野道場＝矢野謙二◆我孫子合気会＝宮澤輝次◆合気道小嶋会＝小川亮太◆紀之国道場＝熊谷僚三◆宮崎合気道会＝森口誠司◆合気道平成会栗東道場＝高野康英◆みなと合気道教室＝後藤俊之◆川中島合気会＝梅田典裕◆合心館谷本会＝L.Colombo、L.Mabea◆かながわ合気道会＝塚田和宏、土井輝崇、金子和義◆山形県立山形南高等学校＝浅井宗一郎、真田拓生◆山口大学＝原田真至◆東京大学＝佐藤弘基◆PHILIPPINES＝F.Maquito、M. Gancio、Q.Clarito、P.EmeritoJr.◆AUSTRALIA＝L.Tuleja、J.Boydell、W.Chua、C.Brain、J.Claxton、L.Hope、D.Hope◆RUSSIA＝A. Gurin、E.Ovcharova、V.Haidak、V.Ha、V. Kabakov 、 A. Churikova 、 I. Adeshkin ◆ BELARUS＝A.Sybin、V.Motuz◆FRANCE＝M. Jacob、D.Weill、A.Berger、L.Bertrand、B. Schneider、B.Ramadan、J.Coluccia、B.Rebouillat◆SPAIN＝斉藤かおり◆ISRAEL＝O. Weisberg◆U.S.A. ＝J.Lewis、G.David、S. Waldman、N.Daux、Y.Takano、Y.Mibrathu、M.Stine◆韓国＝梁誠桓、金相鎬◆中国＝K. Kubicki、A.Nikitin、杜明欣、朱智宾◆POLAND＝D.Herdzik◆NEWZEALAND＝張伯豪◆U.A.E. ＝M.Ali、N.Saleh◆ITALY＝L. Galla◆GREECE＝T.Fatsios、S.Boviatsos◆HUNGARY＝A.Schersing、A.Mihalicska◆VIETNAM＝A.Jadraque◆TURKEY＝F.Argun、S.Kecicioglu、K.Spahi◆MOROCCO＝K.Ayouche、A.Benkirane、T.Abougrazni、M.Boufane、L.Boufassi◆THAILAND＝C. Chinnawong、C.Egawarin、B.Rochanapon◆SERBIA＝U.Ristic、S.Sinadinovic◆CHILE＝ M. Castillo ◆ DENMARK ＝ R. Pache ◆ CROATIA＝V.Rakinic◆FINLAND＝M.Ervast

【弐段】

◆合気道瀧田塾＝佐藤洋史◆山口合気会山口道場＝大谷有紀◆尾張合気会＝日比成興◆合気道凱風館＝中野泰宏◆中今塾＝柳谷幸子、栗岡紫◆春風会＝荒居陽◆Ｊ１合気会＝池田正太郎、石井俊介◆愛媛合気道塾＝本田秀明、田所蒼、久保田洋征◆山口合気会下松道場＝松岡良江◆氣流会＝北添由美、毛利圭志、髙木茉淑佳、菊地基哉、菊地久美子、野田尚未◆堀越道場＝C.Amna◆堺合気道＝郷原蕉乃心◆合気道石芯塾＝澤田孝太郎◆かながわ合気道会＝埜々考平◆合氣道神武錬成塾＝村上進矢、内田尚宏◆広島合気会＝前田悟◆高知合気会県立武道館道場＝黒川和弘◆合心館谷本会＝新保貴大、S.Furini◆三河合気道研究会＝二股優奈、安藤元績◆山形寒河江道場＝鴨田功◆渋谷区合氣道同好会＝松下友治◆小林道場＝倉田康子、猿渡惇◆祥平塾＝平川博典、上村知三、栃原崇志、西村万里子、大杉一之◆合気道神戸＝前田多津子、木村理恵子、濵本達、寶月健◆杉並合気会＝A.Mcdermott◆大阪合氣塾＝前田英樹◆秋田県立武道館＝進藤益美◆調布合気道会＝岡村勝介◆天心道場＝山本圭一◆萬葉塾＝石田奈保子◆我孫子合気会＝芳藤眞紀子◆合気道平成会＝森智美◆合気道小嶋会＝田中道子◆合気道平成会栗東道場＝小谷伸昌◆合氣道四箇郷道場＝松尾華蓮◆小牧合気会＝西世古大樹◆合気道元徳会＝上杉幸徳◆合氣道青志会＝辻かおり◆山形落合道場＝熊谷和朗◆柏合気会＝荒井桃子◆愛媛大学医学部＝石橋真子◆愛媛大学＝大政亮介、村越英稀◆新潟大学＝風間優希◆千葉大学＝湯川亨輔◆神戸大学合氣道会＝川﨑湧太◆東京大学＝利田有輝人、廣田藍子◆ISRAEL＝S.Debesset、R.Parashkov◆GERMANY＝B.Jung、S.Piel◆AUSTRALIA＝S.Muller◆PHILIPPINES＝P.Arias、A.Trillanes、S.Ramirez、L. JeanjaquetJr◆RUSSIA＝L.Agapova、D.Naumov、V.Bondarenko、E.Ilyushchenko、K.Ivanchenko、R.Lukin、S.Voronin、A.Gorodilova、V.Rodionovskiy、A.Ivanova、M.Slavina、M. Gulyan ◆ BELARUS ＝ I. Chykunou ◆ FRANCE＝P.Gligora、E.Loux、J.Coluccia、A.Muller◆SPAIN＝E.Beristain、J.Urriategi、F.Valledepaz◆IRELAND＝D.Clarke、P.Andriamanarivo、M.Ito◆CANADA＝A.Lamart、B.Gruber、P.Pavlov◆U.S.A. ＝M.Head、J. Lunn、F.Ortenzo、G.Beach、G.Jogl、D.Reid、J.Tang、E.Pearson、M.Martinez、T.Maletic、M.Baruch、J.Kent、B.Zeinali、F.Saran、S.Crawford、P.Colon、J.Ball、G.Shervey◆U.K. ＝A.Graff◆韓国＝李昡庚、金熙喆、H.Kreitenberg◆POLAND＝M.Mazur◆U.A.E. ＝K. Shahzad ◆ GREECE ＝ I. Bekiaris 、 A. Panagiotidou◆HUNGARY＝G.Leitner、G.Jakab◆VIETNAM＝S.Hoang◆BRAZIL＝F. Fisch◆TURKEY＝H.Uzun、L.Kocabiyik、Y.Oktem、F.Gozturk、B.Gulercan、L.Dalar、A.Ozpinar、M.Oztoprak、M.Kumkale、B.Sahin◆MOROCCO＝M.Messoudi、A.Fahd、A.Bammou、J.Zerrad◆ARGENTINA＝V.Mejia、M.Cuenca、J.Sapriza◆中国＝杜潔◆THAILAND ＝ S. Ratichotkawin 、 T. Jittidecharak◆MYANMAR＝N.Kyaw、K.Myat◆DENMARK＝J.Rasmussen、A.Kristensen、M.Primeau、S.Sigurskjord、J.Schmidt◆SERBIA＝M.Pjevac◆CHILE＝D.Gonzalez◆ITALY＝C.Calderoni、F.Sandrecchi◆FINLAND＝W.Ekblom、S.Lehtovaara

【初段】

◆本部道場＝小野田夏帆◆茨城支部道場＝西野睦司◆多摩川合気道会＝河越康行◆高知合気道グループ＝吉本祐二、石田凌大◆合気道瀧田塾＝石神光治、竹内聖人◆山口合気会山口道場＝山北優牙◆合気道れんしん会＝中尾嘉仁◆合気道凱風館＝南純恵◆山口合気会下田合気会＝白鳥正彦◆Ｊ１合気会＝国分元樹、鶴田萌々子◆愛媛合気道塾＝鍵山稜介、亀岡千敬◆沖縄合気会＝鶴見信子、鶴見孝司、知花笑子◆氣流会＝長田みゆき、野田千結、青木知映、三田麻衣子◆合氣道神武錬成塾＝住谷晋也、八巻凛太郎◆天之武産合気至聖館熊本道場＝押川護◆高松合気会＝山田結◆合心館谷本会＝黒木創、廣田善紀、廣田典子、宮﨑史子、才神貴幸、金山和弘、M.Zago、M.Liviero◆合気道三浦＝佐久間浩◆山形新庄道場＝井上大輔、樋渡雄斗◆山形米沢道場＝飯田晴基◆小林道場＝渡邊潤一郎、西澤響、野呂遥希、木津藍生、中島敬剛、ロラン広川ニナ、阿部理央、嶋田葵◆福島武道館＝矢野雄二◆倉敷天領塾＝平野直太郎◆祥平塾＝崎内淳志、砂崎好海、野下兼司郎、山田紫月◆上田合気会＝宮島光咲◆合気道神戸＝佐藤博之、広池美代子、白石浩貴◆杉並合気会＝W.Miranda、M.Ingram◆大手前学院＝布施吉章◆浜風合気会＝茂木信◆流山合気道同好会＝福留健司◆合氣道宮北道場＝岩本悠奈◆合氣道松心館＝酒井覚、上野興治◆我孫子合気会＝北川明◆合気道平成会＝畑慶司◆宮崎合気道会＝下田晴一◆山形エスポート合気道教室＝永倉亘◆合氣道四箇郷道場＝平山瑞姫◆武悠館＝小針一真◆合氣道広瀬道場＝出口慧吏◆合気道入江道場＝中井美緒、田中結人◆小牧合気会＝三枝詩実◆合気道元徳会＝新竹淳一、新竹琴美◆みなと合気道教室＝津野田葉月◆合氣道木下道場＝齋藤遼◆合気道青楓会＝福島由子◆合気道爽武塾＝渡辺弘、秋葉慶光◆合気道習志野道場＝市橋祐一◆かながわ合気道会＝野本想乃、堀井俊之、龍岡香緒里◆合気道石芯塾＝小山夕賀、岩﨑正幸、松下麻美、飯田風香、久米結葉◆A&P合氣道田口道場＝皆川宙美、皆川轟珠、市原淑子、曽山泰賀◆堺合気道＝戸田圭亮◆合気道東湖塾＝酒井祐一◆三澤塾＝山西大祐◆山形県立山形南高等学校＝井上琥太郎、黒澤佑真◆駒場学園高等学校＝草鞆藍花、桑山蒼志、菅井遥斗◆愛媛大学医学部＝O. Faridah、杉本奈津樹、林舞香、森島千景、山名里沙◆岡山大学＝中山陽貴、林謙信、粉川千尋、齋藤恵里、野々宮歩◆九州大学＝松尾光祥、堀彰人、竹田彩香、野口夏子◆香川大学＝田中菜月◆信州大学＝肥後匠哉、中村瑞綺、長谷川彩陽、加治屋元、松窪渚、田中光人◆新潟大学＝斎藤知果、樋口はぐみ、新井里奈◆千葉大学＝小林京、林香里◆大阪公立大学女子合気道部＝柴田日和、高島悠◆島根大学＝菅沼ひまり、芦田侑汰、嶋山聡志◆日本大学工学部体育会合気道部＝小野結人、中村大翼◆防衛大学校＝朝倉鼓大郎、鎌田睦希、酒井智紀、毎熊亮汰、赤坂真生、關川尊◆北海道大学＝近澤優斗、篠森由貴、齋藤陽花、本郷巧望、柴田匠一朗、西田伸行、岡亮佑◆和歌山大学＝中浦瑠斗◆鹿児島大学医学部歯学部合気道部＝太田潤、栫健太朗◆神奈川大学＝吉永詩織、篠奈々花、君塚翔、林修次◆東京大学＝池田龍彦、明石英里◆ISRAEL＝D.Maister、E.Hensen、G.Smulders、A.Gurievsky、A.Harari、E.Zamwel◆PHILIPPINES＝P.Marquina、J.Lozano、M.Camus、M.Go、A.Tubog、S.Lim◆GERMANY＝M.Poetig、E.Thies、T.Berthele、G.Czychi◆AUSTRALIA＝C.Birkensleigh、程心柔、P.Ciprian、F.Pastori、J.Sufra◆FRANCE＝M.Kugler、G.Ollivier、B.Vatin、C.Prugne、A.Hostein、J.Coluccia、A.Krett、S.Bargeld、V.Chin、B.Gerard、M.Vidailhet◆SPAIN＝A.Fuentes、C.Ruiz、C.Chica、E.Roque、G.Motis、G.Villar、J.Frias、J.Arco、J.Tapia、J.Rodriguez、L.Lopez、M. Villar、O.Lopez、O.Fernandez、R.Leva、R. Marques、R.Aradros、S.Guillen、S.Jauregui、U. Urretxu ◆ IRELAND ＝ D. Kearney 、 C. Macruairi◆RUSSIA＝T.Nikolaeva、A.Shkolnik、A.Martynova、A.Khakimov、A.Lapyko、A.Severov、A.Balandin、E.Timokhin、T.Khoreva、A.Gribakov、A.Rubina、A.Khristyuk、A.Vladimirov、S.Rodionovskaya、A.Alfimova、T.Dryomin、E.Serov、A.Silkin、S.Sobolev、A.Konoplev、S.Frolov、V.Kurnikov、V.Rudchenko、V.Hlopin、V.Seliverstova、P.Peganov、E.Majorov、D.Mirolevich、I.Baydakov、N. Vasileva、A.Chalenko、D.Lukshinov、S.Hong◆CANADA＝C.Gondo◆U.S.A. ＝A.Hamilton、G.Vittorini、D.Aiona、S.Barnes、B.Cheng、H.Eberhardt、Y.Nishida、J.Orcutt、T.Ota、J. Smith、M.Vargas、N.Young、L.Psuty、W. Waldron、T.Handegard、M.O'Brien◆韓国＝金明七、朴遇賢、J.You、J.Bass◆中国＝周云霞、何书贤、楊宸◆SWEDEN＝J.Toth◆POLAND＝Z.Nowakowska、Z.Sakowska、P. Szczepanski 、 M. Wojciechowski ◆ ITALY＝A.Grillo、L.Formica、C.Montanucci、B.Forgia◆GREECE＝S.Potiri、I.Mendrinos、E. Bourboulas、A.Ifantis、G.Kalogeropoulos、M.Tsiogkas、I.Koutlas◆CROATIA＝M.Hren◆SERBIA＝T.Tularcevic、A.Vracar◆THAILAND＝W.Piyathanyanon、長屋泰志、T.Chainarapipat◆MYANMAR＝M.Aung、L.La、H.Hun、H.Hpu、H.Baji、T.Tayza、T.Nadi、A.Moe、K.Hein、Y.Eaindray、S.Htwe、M.Thandar◆DENMARK＝B.Andersen、K.Kiilsholm、S.Frandsen、J.Thomsen、L.Hellbo、J.Pedersen◆FINLAND＝M.Armholt、D.Chemloul、J. Ihanamaki◆NETHERLANDS＝G.Insua、A. Barilari、C.Henao◆HUNGARY＝P.Tatrai、K.Szemesi、S.Megyeri、D.Marfai◆VIETNAM＝M.Quynh、K.Quang◆BRAZIL＝F.Elias、J.Oliveira、I.Pacheco、B.Oliveira、E.Santos、J.Cristofolini、M.Santana、A.Obinata◆TURKEY＝A.Gurbuz、O.Ozlu、E.Cuylan、M.Bardakci、M.Unel、A.Uluc、N.Yuce、G.Guner◆MOROCCO＝M.Tadrart、H.Ramzi、M.Barloub、A.Ridal、H.Hammouche、M.Mouhandiz、A.Naji、Y.Benchahbi、S.Zekroui、M.Chakik、A.Zouine、Y.Bassit、E.Taghzaoui、A.Merrassi、A.Lamchanek、A.Hilal、S.Zarrai、A.Boufane、A.Chofane、S.Benkiram、安部勲、松野一平、中川友佳、山田亜紀奈、鈴谷美佳◆ARGENTINA＝M.Uberti、D.Flores、A.Gonzalez、S.Lucero、F.Elgue